

## 平成 3 1 年度の肝炎対策に係る事業について

※ ( ) 内は前年度予算額

## (1) 肝炎対策事業

14,149 千円 (14,071 千円)

◆ 肝炎対策協議会の設置

- 肝炎対策の総合的な推進
- 第 3 次広島県肝炎対策計画の進捗管理

◆ 肝疾患診療連携拠点病院の整備

- 肝疾患相談室の設置
- 拠点病院連絡会の運営
- 市町村等技術支援事業
- 地域連携事業

◆ 普及啓発(肝炎に対する正しい知識・検診の受診勧奨等)

## (2) 肝炎ウイルス検査・治療費助成事業

636,855 千円 (663,653 千円)

◆ 肝炎ウイルス検査の促進

- 特定感染症検査等事業
  - 保健所における肝炎ウイルス検査及び相談事業
  - 医療機関委託など利便性に配慮した検査体制の整備

◆ 肝炎治療特別促進事業(医療費助成)

- 対象者：B 型・C 型ウイルス性肝炎患者
- 対象医療：B 型・C 型肝炎の根治を目的としたインターフェロン治療
  - C 型肝炎のインターフェロンフリー治療 (★助成対象を拡充)
  - B 型肝炎の核酸アナログ製剤治療

◆ 普及啓発(ウイルス検査・治療費助成)◆ 職域の肝炎ウイルス検査推進◆ 肝がん・重度肝硬変治療費助成制度

- 対象者：B 型・C 型肝炎に起因する肝がん・重度化肝硬変患者のうち低所得者
- 対象医療：肝がん・重度肝硬変の入院治療費が過去 1 年間で 4 か月以上高額療養費限度額を超えた場合に、4 か月目以降に係る医療費

## (3) ウイルス性肝炎対策《「がん対策日本一」推進事業》 11,457 千円 (12,889 千円)

◆ 肝炎重症化・肝がん予防推進事業

慢性肝炎患者等に対する検査費用の助成及び「肝疾患患者フォローアップシステム」を活用した継続的な受診勧奨により、肝炎の重症化・肝がんへの移行を予防

## ★初回精密検査費用助成対象者に職域検査陽性者を追加

◆ 肝疾患コーディネーターの養成・活用

市町の保健師・企業の健康管理担当者等に肝炎に対する知識を普及啓発し、身近な立場から肝炎ウイルス検査の受検勧奨・陽性者に対する受診勧奨を実施  
保健指導等に用いる肝炎患者支援手帳の作成